

岩崎本舗ピザクルサ ホームランカップ2018

～第15回 長崎少年ソフトボールチャンピオンシップ～

結果報告

岩崎本舗ピザクルサ ホームランカップ2018～第15回長崎少年ソフトボールチャンピオンシップ～は、レギュラーチームの予選大会と小学4年生以下の選手で構成されるジュニアチームの大会を7月29日(日)に、そして8月4日(土)レギュラーチームの決勝戦を行いました。
参加チームは、全40チームでいずれも「小櫛総合グラウンド」で行いました。

結果ジュニア大会が、優勝“桜ヶ丘少年ソフトボールクラブ”。準優勝“小櫛ドラゴンズ”の各ジュニアチームでした。そのほか参加してくれた7チームの皆さんも、小さい体で精いっぱい頑張ってくれました。

この小さな頃からのチームワークがレギュラー大会に上がった時に大きな戦力になると思います。

そして、8月4日に行われたレギュラーチームによる決勝大会。

決勝戦は“京泊ジャンプ”と“三之沢少年ソフトボールクラブ”の間で行われ、7回を終わって1対1の同点。ノーアウト2塁からの対ブレイクを行い、9回の表に一挙5点を取った“三之沢少年ソフトボールクラブ”が栄えある優勝の栄冠を勝ち取りました。

そして、惜しくも準優勝に終わったのは“京泊ジャンプ”でした。

また3位は、“長与高田少年”と“坂本西山台少年”でした。

個人賞は最優秀選手賞(MVP)には、

優勝チーム 三之沢少年ソフトボールクラブのピッチャー 井上颯太郎選手(写真:左)、



優秀選手賞は、準優勝チーム 京泊のジャンプの浜田魁斗選手(写真:右)でした。



井上颯太郎選手(写真:左)、浜田魁斗選手(写真:右)

敢闘選手賞は、3位チーム 長与高田少年の尾崎 圭芯選手
同じく 3位チーム 坂本西山台少年の女子選手 深堀美幸選手でした。

三之沢少年ソフトボールクラブ
監督／村子 晃康 090-8661-3317

京泊のジャンプ
監督／久保田 伸一郎 090-1979-8272